

2018年度 第8ブロック2年生フェスティバル実施要項

- 1 目的 試合機会の少ない小学校低学年に、試合を経験させサッカーの楽しさを味あわせるなかで、フェアプレイ精神やリスペクトの心を学んでもらう。また、指導者や保護者等については、経験の浅い方の審判体験や、応援マナー等の学習の機会とし、参加チーム間の親睦を図る。
- 2 日時 2019年2月3日(日) 雨天の場合は中止になる可能性があります
午前の部 第1試合開始10時00分 最終試合終了12時30分頃予定
午後の部 第1試合開始13時45分 最終試合終了16時00分頃予定
- 3 会場 都立高専(4面設営) (品川区東大井1-10-40)
- 4 試合方式 1チームあたり2試合を行う。
組合せについては、第8ブロック役員会で決定し、第8ブロックホームページへアップする。各チームへは、一斉メールで配信する。
- 5 出場資格 第8ブロック加盟チームに所属し、JFA登録している選手。
なお、次の場合は1年生選手の出場を認める。
① 小学校2年生の登録が8人に満たない
② 複数エントリーをしていないチームであること
- 6 競技規則 本フェスティバルにおいては次の特別ルールを採用する。
 - (1) 試合人数 8人制(1名はゴールキーパー)
 - (2) 試合時間 24分予定(エントリーチーム数により変更あり)
(12分ハーフの前後半、ハーフタイムのインターバル3分)
 - (3) ピッチ 縦45m 横30m
ゴールエリアの縦 4m
ペナルティエリアの縦8m
ペナルティマーク 6m
交代ゾーン ベンチ側タッチラインとハーフウェイラインの
交点から左右5mずつ
センターサークル 半径5m
ペナルティアークは描かない

(4) アウトオブプレーの再開方法等

◎タッチラインを割ったボールは、キックインで再開

◎ゴールキックの特例

ゴールキックのボールが蹴られるまで、相手チームの選手は、ゴールキックを行うチーム陣内の交代ゾーンのラインと反対側タッチラインまでを結ぶ仮想ライン上より後方にいなければならない。

◎キックオフ、キックインから直接ゴールに入った場合は得点を認めず、ゴールキックで再開する。(ワンタッチ狙いも禁止する)

(5) 交代

交代ゾーンからの自由な交代(必ず出てから入る)

監督・コーチの同行可

(6) その他のルールについては、2018、2019サッカー競技規則に準じる

(7) 審判

1人制とし、試合を行っているチームのスタッフが交代で担当する。審判は、試合時間確保のため、なるべくゲームを止めず、著しく危険なプレー以外はファウルを取らない。オフサイドについても明らかにゴール前で待ち伏せしているようなケース以外は取らない。

メガネは外して下さい。着用の場合は、ゴーグルタイプ。

(危険防止のため、選手と同じ条件です)

審判服として販売されている黒色を着用(ワッペン)

(8) ユニフォーム

・正副用意するのが好ましいが1着でも可。

・1着の場合は、ユニフォームの主たる色と異なるビブスを用意すること。

・選手が正副で異なる背(胸)番号を付ける場合は、メンバー表に両方の番号を記載すること(欄外に記入)

2018年度 第8ブロック2年生フェスティバル競技運営について

1 集合

役員運営委員及び午前の部各チーム代表者は、**8時45分**に集合する。

午後の部各チーム代表者は、**12時30分**に**集合する**。

午前の部のチームは設営を、午後の部のチームは片づけを担当する。

2 メンバー表と選手証の提出

各チームの第1試合開始30分前迄に、本部にメンバー表と選手証（顔写真付）を提出する（確認後、すぐに返却します）

チームの最終試合終了後に、メンバー表を本部へ提出する（人数等の記載）

3 試合開始前の集合及び用具チェック

試合開始10分前に、次試合待機場所にて審判による用具チェックを行う。

4 試合開始、終了時点のセレモニー

開始前 ピッチ中央部にて先発メンバーで対面握手

終了時 終了時にピッチにいるメンバーで対面握手 ベンチ挨拶はなしとする。

5 ベンチ入りの選手人数は無制限 スタッフは2名以上3名以内とする。

6 スパイクの使用は、可能とする。

7 雨天の場合の連絡方法

ホームページへのアップと一斉メール送信とします。

本件に関する問い合わせ先

東京都少年サッカー連盟第8ブロック・2年生フェスティバル担当

上田、清水、宇山